

議案第19号

平成29年度 安曇野市一般会計補正予算（第5号）

平成29年度安曇野市の一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ149,000千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41,358,000千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

第3条 債務負担行為の追加は、「第3表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第4条 地方債の変更、廃止は、「第4表 地方債補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

# 第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 市税		11,790,842	54,000	11,844,842
	1 市民税	5,486,900	54,000	5,540,900
12 分担金及び負担金		752,470	△20,534	731,936
	1 分担金	11,240	8,833	20,073
	2 負担金	741,230	△29,367	711,863
13 使用料及び手数料		340,766	4,304	345,070
	1 使用料	186,019	641	186,660
	2 手数料	154,747	3,663	158,410
14 国庫支出金		3,836,467	△220,084	3,616,383
	1 国庫負担金	2,798,819	△86,512	2,712,307
	2 国庫補助金	1,013,964	△133,572	880,392
15 県支出金		2,487,775	△72,696	2,415,079
	1 県負担金	1,147,971	△6,549	1,141,422
	2 県補助金	1,113,633	△66,119	1,047,514
	3 県委託金	226,171	△28	226,143
16 財産収入		56,247	16,804	73,051
	1 財産運用収入	56,245	4,030	60,275
	2 財産売払収入	2	12,774	12,776
17 寄附金		454,829	401,630	856,459
	1 寄附金	454,829	401,630	856,459
18 繰入金		2,048,220	△75,545	1,972,675
	1 基金繰入金	2,048,220	△75,545	1,972,675
20 諸収入		1,431,279	△13,179	1,418,100
	3 貸付金元利収入	980,710	△13,383	967,327
	5 雑入	431,468	204	431,672
21 市債		4,871,449	△223,700	4,647,749
	1 市債	4,871,449	△223,700	4,647,749
補正に係らない款・項		13,436,656	0	13,436,656
歳 入 合 計		41,507,000	△149,000	41,358,000

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 議会費		265,790	△5,450	260,340
	1 議会費	265,790	△5,450	260,340
2 総務費		4,838,076	577,515	5,415,591
	1 総務管理費	3,828,441	615,339	4,443,780
	2 徴税費	585,770	△628	585,142
	3 戸籍住民基本台帳費	212,944	△7,032	205,912
	4 選挙費	178,421	△30,164	148,257
3 民生費		13,424,716	△174,907	13,249,809
	1 社会福祉費	7,180,762	△72,724	7,108,038
	2 児童福祉費	5,286,685	△32,183	5,254,502
	3 生活保護費	956,769	△70,000	886,769
4 衛生費		2,490,903	△36,983	2,453,920
	1 保健衛生費	1,220,202	△12,702	1,207,500
	2 清掃費	1,095,339	△3,581	1,091,758
	3 上水道費	175,362	△20,700	154,662
5 労働費		60,812	1,391	62,203
	1 労働費	60,812	1,391	62,203
6 農林水産業費		2,081,463	△109,144	1,972,319
	1 農業費	955,635	47	955,682
	2 林業費	473,174	△101,278	371,896
	3 耕地費	652,469	△7,913	644,556
7 商工費		2,073,964	△100,560	1,973,404
	1 商工費	2,073,964	△100,560	1,973,404
8 土木費		4,744,151	△102,187	4,641,964
	1 土木管理費	292,736	△2,128	290,608
	2 道路橋梁費	1,245,372	△4,917	1,240,455
	3 河川費	26,542	△110	26,432
	4 都市計画費	3,123,773	△89,356	3,034,417
	5 住宅費	55,728	△5,676	50,052

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
9 消防費		1,419,940	△7,407	1,412,533
	1 消防費	1,419,940	△7,407	1,412,533
10 教育費		4,600,694	△142,584	4,458,110
	1 教育総務費	897,568	△57,071	840,497
	2 小学校費	613,095	△15,183	597,912
	3 中学校費	625,709	△22,829	602,880
	5 社会教育費	2,057,560	△43,193	2,014,367
	6 保健体育費	328,649	△4,308	324,341
11 災害復旧費		92,000	△5,000	87,000
	1 土木施設災害復旧費	11,000	△5,000	6,000
12 公債費		5,364,491	△43,684	5,320,807
	1 公債費	5,364,491	△43,684	5,320,807
補正に係らない款・項		50,000	0	50,000
歳 出 合 計		41,507,000	△149,000	41,358,000

第2表 繰越明許費補正

1 追加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
3 民生費	1 社会福祉費	介護保険施設整備等補助事業	123,830
7 商工費	1 商工費	しゃくなげの湯周辺整備事業	31,998
7 商工費	1 商工費	合戦小屋トイレ整備事業	46,016
8 土木費	2 道路橋梁費	道路橋梁修繕事業（交付金）	15,909
8 土木費	4 都市計画費	都市再生整備計画事業（交付金）	42,974

### 第3表 債務負担行為補正

#### 1 追加

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
本庁舎総合管理業務	平成30年度から平成32年度まで	247,668
広報あづみの印刷業務	平成30年度まで	16,745
コミュニティーFM市政情報放送業務	平成30年度まで	9,024
平成29年(行ウ)第16号 許可処分取消等請求事件	事件結果が判明するまで	委託事務の処理に係る報酬及び訴訟費用等
指定管理による穂高地域福祉センター管理業務	平成30年度から平成34年度まで	71,695
指定管理による豊科中央児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	65,009
指定管理による高家児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	157,252
指定管理による南穂高児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	119,559
指定管理による穂高中央児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	104,116
指定管理による穂高西部児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	120,573
指定管理による穂高北部児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	115,151
指定管理による三郷児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	150,567
指定管理による堀金児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	127,027
指定管理による明科児童館管理業務	平成30年度から平成34年度まで	102,312
指定管理によるほりで一ゆ～四季の郷及び周辺施設管理業務	平成30年度から平成34年度まで	10,000
指定管理による三郷やすらぎ空間管理業務	平成30年度から平成32年度まで	2,679
指定管理による三郷堆肥センター管理業務	平成30年度から平成32年度まで	42,000
指定管理による自然体験交流センター管理業務	平成30年度から平成32年度まで	9,786
指定管理による穂高プール管理業務	平成30年度まで	11,777
安曇野市土地開発公社の借入金に対する金融機関への債務保証(先行取得分)	平成30年度まで	60,000

## 第4表 地方債補正

### 1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
借換債(民生債)	261,600	証書借入	3.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について利率を見直した後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合は債権者と協定するものによる。ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。	101,200	補正前と同じ	補正前と同じ	補正前と同じ
旧合併特例事業債(衛生債)	116,000	同上	同上	同上	95,300	同上	同上	同上
公共事業等債(農林債)	37,600	同上	同上	同上	38,100	同上	同上	同上
旧合併特例事業債(商工債)	199,500	同上	同上	同上	178,200	同上	同上	同上
公共事業等債(土木債)	191,000	同上	同上	同上	192,600	同上	同上	同上
旧合併特例事業債(土木債)	50,800	同上	同上	同上	45,100	同上	同上	同上
緊急防災・減災事業債(消防債)	8,800	同上	同上	同上	8,400	同上	同上	同上
旧合併特例事業債(教育債)	704,900	同上	同上	同上	684,700	同上	同上	同上
学校教育施設等整備事業債(教育債)	123,700	同上	同上	同上	128,900	同上	同上	同上

### 2 廃止

(単位：千円)

起債の目的	限度額	備 考
補助災害復旧事業債(土木債)	2,300	事業内容変更による

## 平成29年度 安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

平成29年度安曇野市の国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ106,764千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12,298,510千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 国民健康保険税		1,979,500	△17,600	1,961,900
	1 国民健康保険税	1,979,500	△17,600	1,961,900
2 使用料及び手数料		1,600	△100	1,500
	1 手数料	1,600	△100	1,500
3 国庫支出金		2,185,357	△15,393	2,169,964
	1 国庫負担金	1,745,440	△14,224	1,731,216
	2 国庫補助金	439,917	△1,169	438,748
4 県支出金		538,210	△2,616	535,594
	2 県補助金	455,822	△2,616	453,206
5 療養給付費等交付金		193,271	△31,110	162,161
	1 療養給付費等交付金	193,271	△31,110	162,161
6 前期高齢者交付金		3,391,738	2,082	3,393,820
	1 前期高齢者交付金	3,391,738	2,082	3,393,820
8 財産収入		1,148	711	1,859
	1 財産運用収入	1,148	711	1,859
9 繰入金		1,105,712	△52,508	1,053,204
	1 他会計繰入金	684,643	△34,236	650,407
	2 基金繰入金	421,069	△18,272	402,797
11 諸収入		39,066	9,770	48,836
	5 特定健診等個人負担金	5,770	△477	5,293
	6 雑入	3,134	10,247	13,381
補正に係らない款・項		2,969,672	0	2,969,672
歳 入 合 計		12,405,274	△106,764	12,298,510

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		37,154	△2,079	35,075
	1 総務管理費	28,645	△1,579	27,066
	2 賦課徴収費	7,036	△100	6,936
	3 運営協議会費	435	△187	248
	4 趣旨普及費	1,038	△213	825
2 保険給付費		7,416,180	△86,817	7,329,363
	1 療養諸費	6,390,110	△28,000	6,362,110
	2 高額療養費	966,570	△53,917	912,653
	4 出産育児諸費	33,600	△4,200	29,400
	5 葬祭諸費	5,400	△900	4,500
	6 精神諸費	20,000	200	20,200
3 後期高齢者支援金等		1,270,094	△3,637	1,266,457
	1 後期高齢者支援金等	1,270,094	△3,637	1,266,457
4 前期高齢者納付金等		4,610	△3	4,607
	1 前期高齢者納付金等	4,610	△3	4,607
5 老人保健拠出金		43	△14	29
	1 老人保健拠出金	43	△14	29
6 介護納付金		468,454	△4,478	463,976
	1 介護納付金	468,454	△4,478	463,976
8 保健事業費		206,358	△10,147	196,211
	1 特定健康診査等事業費	187,759	△8,799	178,960
	2 保健事業費	18,599	△1,348	17,251
9 積立金		211,149	711	211,860
	1 積立金	211,149	711	211,860
11 諸支出金		84,508	△300	84,208
	1 償還金利子及び還付加算金	84,508	△300	84,208
補正に係らない款・項		2,706,724	0	2,706,724
歳 出 合 計		12,405,274	△106,764	12,298,510

議案第21号

平成29年度 安曇野市介護保険特別会計補正予算（第3号）

平成29年度安曇野市の介護保険特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ7,652千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,191,693千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

# 第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 国庫支出金		2,064,447	△2,286	2,062,161
	2 国庫補助金	507,733	△2,286	505,447
4 支払基金交付金		2,474,626	△1,563	2,473,063
	1 支払基金交付金	2,474,626	△1,563	2,473,063
5 県支出金		1,294,182	△1,142	1,293,040
	2 県補助金	40,889	△1,142	39,747
7 財産収入		938	213	1,151
	1 財産運用収入	938	213	1,151
8 繰入金		1,313,836	△2,874	1,310,962
	1 一般会計繰入金	1,243,696	△1,142	1,242,554
	2 基金繰入金	70,140	△1,732	68,408
補正に係らない款・項		2,051,316	0	2,051,316
歳 入 合 計		9,199,345	△7,652	9,191,693

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 地域支援事業		278,543	△7,865	270,678
	2 包括的支援事業・任意事業費	86,773	△2,284	84,489
	3 介護予防・日常生活支援総合事業	172,857	△5,581	167,276
5 基金積立金		69,633	213	69,846
	1 基金積立金	69,633	213	69,846
補正に係らない款・項		8,851,169	0	8,851,169
歳 出 合 計		9,199,345	△7,652	9,191,693

議案第22号

平成29年度 安曇野市上川手山林財産区特別会計  
補正予算（第2号）

平成29年度安曇野市の上川手山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,519千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 財産収入		1,539	5	1,544
	1 財産運用収入	1,539	5	1,544
補正に係らない款・項		975	0	975
歳 入 合 計		2,514	5	2,519

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		813	1,036	1,849
	1 総務管理費	813	1,036	1,849
2 事業費		1,031	△1,031	0
	1 林業費	1,031	△1,031	0
補正に係らない款・項		670	0	670
歳 出 合 計		2,514	5	2,519

議案第23号

平成29年度 安曇野市北の沢山林財産区特別会計  
補正予算（第2号）

平成29年度安曇野市の北の沢山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 財産収入		98	1	99
	1 財産運用収入	97	2	99
	2 財産売払収入	1	△1	0
3 分担金及び負担金		1	△1	0
	1 負担金	1	△1	0
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		722	0	722
歳 入 合 計		821	0	821

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		559	2	561
	1 総務管理費	559	2	561
2 事業費		2	△2	0
	1 林業費	2	△2	0
補正に係らない款・項		260	0	260
歳 出 合 計		821	0	821

議案第24号

平成29年度 安曇野市有明山林財産区特別会計  
補正予算（第2号）

平成29年度安曇野市の有明山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,262千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		245	△2	243
	1 分担金	245	△2	243
2 財産収入		58	7	65
	1 財産運用収入	58	7	65
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		954	0	954
歳 入 合 計		1,257	5	1,262

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		907	5	912
	1 総務管理費	907	5	912
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		350	0	350
歳 出 合 計		1,257	5	1,262

議案第25号

平成29年度 安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計  
補正予算（第2号）

平成29年度安曇野市の富士尾沢山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ968千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		317	2	319
	1 分担金	317	2	319
2 財産収入		6	2	8
	1 財産運用収入	6	2	8
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		641	0	641
歳 入 合 計		964	4	968

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		724	4	728
	1 総務管理費	724	4	728
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		240	0	240
歳 出 合 計		964	4	968

議案第26号

平成29年度 安曇野市穂高山林財産区特別会計  
補正予算（第2号）

平成29年度安曇野市の穂高山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ13千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,469千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

# 第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		305	△14	291
	1 分担金	305	△14	291
2 財産収入		5	1	6
	1 財産運用収入	5	1	6
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		1,172	0	1,172
歳 入 合 計		1,482	△13	1,469

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		1,142	△13	1,129
	1 総務管理費	1,142	△13	1,129
補正に係らない款・項		340	0	340
歳 出 合 計		1,482	△13	1,469

議案第27号

平成29年度 安曇野市産業団地造成事業特別会計  
補正予算（第3号）

平成29年度安曇野市の産業団地造成事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ914千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ113,957千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 繰入金		53,561	△914	52,647
	1 他会計繰入金	53,561	△914	52,647
補正に係らない款・項		61,310	0	61,310
歳 入 合 計		114,871	△914	113,957

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 産業団地事業費		114,871	△914	113,957
	1 産業団地事業費	114,871	△914	113,957
歳 出	合 計	114,871	△914	113,957

議案第28号

平成29年度 安曇野市観光宿泊施設特別会計補正予算  
(第2号)

平成29年度安曇野市の観光宿泊施設特別会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 債務負担行為の追加は、「第1表 債務負担行為補正」による。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第1表 債務負担行為補正

1 追加 (単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
指定管理による長峰荘管理業務	平成30年度	8,300

議案第29号

平成29年度 安曇野市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 平成29年度安曇野市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成29年度水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（4）主な建設改良事業			
既存管路布設替工事	232,400千円	△22,400千円	210,000千円
上長尾配水池建設工事	221,200千円	△16,000千円	205,200千円
豊科・明科地域整備事業	277,498千円	△47,631千円	229,867千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定める収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 水道事業収益	2,336,825千円	7,134千円	2,343,959千円
第1項 営業収益	2,045,807千円	△1,800千円	2,044,007千円
第2項 営業外収益	291,018千円	384千円	291,402千円
第3項 特別利益	0千円	8,550千円	8,550千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	2,009,851千円	△3,947千円	2,005,904千円
第1項 営業費用	1,796,880千円	△10,290千円	1,786,590千円
第4項 特別損失	0千円	6,343千円	6,343千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額

1,276,966千円は、過年度分損益勘定留保資金790,605千円、当年度分損益勘定留保資金301,001千円、建設改良積立金122,000千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額63,360千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	242,193千円	△26,922千円	215,271千円
第2項 補助金	45,457千円	△6,222千円	39,235千円
第3項 出資金	116,000千円	△20,700千円	95,300千円
	支	出	
第1款 資本的支出	1,581,868千円	△89,631千円	1,492,237千円
第1項 建設改良費	1,018,765千円	△89,631千円	929,134千円

(継続費の補正)

第5条 予算第5条に定めた継続費の総額及び年割額を次のとおり補正する。

款	項	事業名	総額(千円)	年度	既決年割額(千円)	補正予定額(千円)	計(千円)
1 資本的支出	1 建設改良費	豊科・明科 地域整備事業	1,733,327	平成29年度	277,498	△47,631	229,867
				平成30年度	544,862	2,701	547,563
				平成31年度	459,375	7	459,382
				平成32年度	451,592	44,923	496,515

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第7条に定めた経費の金額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	146,292千円	△6,980千円	139,312千円

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

平成29年度 安曇野市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 平成29年度安曇野市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成29年度下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（2）年間総汚水量	8,161,000m <sup>3</sup>	50,000m <sup>3</sup>	8,211,000m <sup>3</sup>
（3）一日平均汚水量	22,359m <sup>3</sup>	137m <sup>3</sup>	22,496m <sup>3</sup>
（4）主な建設改良事業			
下水道整備事業（穂高地区）	271,414千円	△72,579千円	198,835千円
犀川安曇野流域下水道事業（負担金）	61,176千円	△24,059千円	37,117千円
松川村污水受入マンホールポンプ改修工事	16,134千円	△8,423千円	7,711千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	4,029,779千円	405,013千円	4,434,792千円
第1項 営業収益	1,707,370千円	3,212千円	1,710,582千円
第2項 営業外収益	2,322,409千円	401,801千円	2,724,210千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,895,290千円	△25,089千円	3,870,201千円
第1項 営業費用	3,129,929千円	△18,799千円	3,111,130千円
第2項 営業外費用	762,861千円	△6,290千円	756,571千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,894,332千円は、過年度分損益勘定留保資金49千円、当年度分損益勘定留保資金1,095,072千円、減債積立金480,800千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額13,435千円及び引継金304,976千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	1,070,593千円	△515,048千円	555,545千円
第1項 企業債	311,100千円	△89,200千円	221,900千円
第2項 負担金	104,758千円	3,777千円	108,535千円
第3項 補助金	654,735千円	△429,625千円	225,110千円
	支	出	
第1款 資本的支出	2,549,176千円	△99,299千円	2,449,877千円
第1項 建設改良費	356,421千円	△96,859千円	259,562千円
第2項 企業債償還金	2,192,755千円	△2,440千円	2,190,315千円

(企業債の補正)

第5条 予算第5条に定めた起債の限度予定額を次のように改める。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	(計)
下水道事業債	311,100千円	△89,200千円	221,900千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
職員給与費	89,874千円	△13,100千円	76,774千円

(一般会計からの補助金の補正)

第7条 予算9条に定めた下水道事業の運営に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額「2,220,940千円」を「2,139,818千円」に改める。

平成30年2月16日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘